

ハンガリー ビジネス・チャンス

Súdy & Co., Ltd.
1114 Budapest, Bartók B.u.57.,Hungary
sudy@sudy.co.hu

ハンガリーの現状の特徴

- 体制変換後13年間にわたる政治・経済・社会の安定
- EUへの加盟
- 拡大している地域的役割(ハブ)
- 海外からの良好な投資環境
- 親日的態度

13年間の政治、経済、社会安定

- 各内閣、国会も任期いっぱいまで
- 内閣交代後も主な政策の継続
- 96年以降の高成長率
- 良好な労使関係、民間企業のストライキはゼロ
- 他方、激しい政治競争の結果過剰な公約→財政赤字、貿易赤字、国際収支赤字の増加→2004年予算の緊縮策

EU加盟

- 2004年5月1日
- +1%-1.5%の経済成長予測
- 不動産、株などのキャピタル・ゲイン
- インフラのさらなる改善
- ユーロ加盟は2008年1月1日を予定
(新加盟国の中で最も早く導入)

拡大している地域的役割(ハブ)

- 地域的な役割の現地法人、支店、事務所数がプラハ、ワルシャワだけではなく、ウィーンよりも多い (Deloitte Toucheの調査による)
- Back office機能をハンガリーに移転する企業が顕著に
- ハンガリーの大手企業(MOL, MATAV, OTP, DANUBIUSなど)による隣国への進出
- ロジスティックセンター設立 (欧州主要交通ルートの交差点)

海外からの投資のいい環境

- 1968年からの改革実績(市場経済への段階的な転換)
- 海外投資の必要性に対する理解→優遇措置
- 法人税16%!
- 法律や規則の迅速な成立、実行、システムの透明性
- 安価で教育レベルの高い労働力(生産性が中欧で一番高い)
- R&D機能(Nokia, Siemens, Ericson, Audi, GEなどの研究開発施設)

親日的な態度

- ハンガリー国民による東洋出身の強い認識
- 日本人に対する「遠い親戚」感覚
- ハンガリー日本友好協会の会員数が各国との協会と比較し最も多い
- 日本語可能な人口が多い
- 日本語の教育が6歳から大学まで可能
- 2005年には全日制日本人学校設立
- 1000人以上の日本人会、20件近い和食の店など日本人向けインフラの完備

ビジネス・チャンスの例

- ファンド投資
- 直接投資
- ハンガリー企業製品の輸入総代理店業務

ファンド投資

- Euroventuresが新しいファンドを作り、first closingまで3千万ユーロを超えて (ABN Amro, CreditSuisse, EBRDの投資が決定)、2004年の夏までsecond closing
- Euroventuresのいい実績 (1990-2000年に運営したファンド: a gross pooled cash-to-cash IRR on all investments of 31 percent)
- 政府の民間とのBiotechファンド計画 (リスク保証付き)

直接投資(1)

1. Bakony社(自動車部品、金属加工部品メーカー)→新ビジネス獲得相次ぐ、売り上げ二年間で3倍→2007年上場予定
2. N-Gene社(Biotech、医薬品開発)→今まで開発してきた保細胞薬に加えて糖尿病関連の新開発結果
3. LaserBit(FSO通信設備)→将来の可能性

直接投資(2)

- 民営化参加の可能性:
 1. Antenna Hungaria (通信)
 2. Budapest Airport (航空施設)
 3. MALEV (航空会社)
 4. Szerencsejatek Rt. (宝くじ業者)
 5. MVM (電力)
 6. Magyar Posta (郵便)
 7. Volan Busz Rt (地域別のバス交通会社)
 8. Zsolnay (陶磁器)

直接投資(3)

- ハンガリーの観光開発
 - 温泉開発
 - 総合リゾート開発
 - 行楽施設開発
- M&A
 - MBO等により民営化された各社

その他

総代理店業務

- 食料品
- ITなどベンチャー企業製品

観光

生産委託(電気、化学、自動車部品)